

## できるようになったこと

整数と小数が同じしくみであることがわかる。

1 整数と小数で共通することをまとめましょう。

- ① 整数も小数も、**10** 個集まると位が1つ上がり、**10** 等分すると位が1つ下がるという、同じ位取りの考えで表されています。
- ② 0から9までの**10** 個の数字と小数点を使えば、どんな大きさの整数や小数でも表すことができます。

整数や小数のしくみを式に表すことができる。

2 次の□にあてはまる数を書きましょう。

- ①  $8617 = 1000 \times 8 + 100 \times 6 + 10 \times 1 + 1 \times 7$
- ②  $86.17 = 10 \times 8 + 1 \times 6 + 0.1 \times 1 + 0.01 \times 7$
- ③  $0.8617 = 0.1 \times 8 + 0.01 \times 6 + 0.001 \times 1 + 0.0001 \times 7$

10倍、100倍、1000倍、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ の数がわかる。

3 次の数を求めましょう。

- ① 5.67を10倍、100倍、1000倍した数。**56.7, 567, 5670**
- ② 596を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ にした数。**59.6, 5.96**
- ③  $0.95 \times 10 = 9.5$     ④  $0.95 \times 100 = 95$     ⑤  $0.95 \times 1000 = 950$
- ⑥  $36.7 \div 10 = 3.67$     ⑦  $36.7 \div 100 = 0.367$

数のしくみを使って、数を作ることができる。

4 2, 3, 4, 8, 9の5つの数字を全部1回ずつと、小数点を使って、30にいちばん近い数を書きましょう。

**29.843**

## まなびをいかそう

1 次の□にあてはまる数を書きましょう。

- ①  $3805 = 1000 \times 3 + 100 \times 8 + 10 \times 0 + 1 \times 5$
- ②  $38.05 = 10 \times 3 + 1 \times 8 + 0.1 \times 0 + 0.01 \times 5$
- ③  $0.3805 = 0.1 \times 3 + 0.01 \times 8 + 0.001 \times 0 + 0.0001 \times 5$

2 次の問いに答えましょう。

- ① 次の数は、それぞれ0.472を、何倍した数ですか。  
 Ⓐ 47.2 **100倍**    Ⓛ 472 **1000倍**    ③ 4.72 **10倍**
- ② 次の数は、それぞれ61.6を何分の1にした数ですか。  
 Ⓐ 0.616  **$\frac{1}{100}$**     Ⓛ 6.16  **$\frac{1}{10}$**
- ③ 5.93を10倍、100倍、1000倍した数を書きましょう。**59.3, 593, 5930**
- ④ 0.082を10倍、100倍、1000倍した数を書きましょう。**0.82, 8.2, 82**
- ⑤ 0.75を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ にした数を書きましょう。**0.075, 0.0075**
- ⑥ 30.1を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ にした数を書きましょう。**3.01, 0.301**

3 0, 1, 5, 6, 9の5つの数字と小数点の書かれたカードがあります。

0	1	5
6	9	.

0と小数点は最後に置かないことにして、これらを全部使って、次の数を作りましょう。

- ① いちばん小さい数。**0.1569**
- ② いちばん大きい数。**9650.1**
- ③ 1よりも大きくて、1にいちばん近い数。**1.0569**
- ④ 6よりも小さくて、6にいちばん近い数。**5.9601**

整数や小数が同じしくみであることがわかる。

整数や小数のしくみを式に表すことができる。

10倍、100倍、1000倍、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ の数がわかる。

数のしくみを使って、数を作ることができる。